**第33 回基礎及び**

**最新の分析化学講習会と愛知地区講演会**

**―**多様なイメージング分析法と解析事例**―**

主催　日本分析化学会中部支部

共催　豊橋技術科学大学

協賛　日本分析化学会高分子分析研究懇談会，日本金属学会東海支部，日本鉄鋼協会東海支部，日本化学会東海支部，化学工学会東海支部，高分子学会東海支部，色材協会中部支部，触媒学会西日本支部，繊維学会東海支部，電気化学会東海支部，日本原子力学会中部支部， 日本ゴム協会東海支部，日本接着学会中部支部，日本セラミックス協会東海支部，日本繊維機械学会東海支部，日本農芸化学会中部支部，日本防錆技術協会中部支部，日本薬学会東海支部，日本油化学会東海支部， 表面技術協会中部支部，有機合成化学協会東海支部， 東海化学工業会，愛知工研協会，東海無機分析化学研究会

今を生きる私たちは，外部情報のほとんどを視覚から得ています．スパイクたんぱく質が突き出たコロナウィルスの拡大写真を目にしたことはないでしょうか．ミクロな世界観を劇的に変えた電子顕微鏡が本格的に普及しはじめたのは1950年代からで，まだ100年も経っていません．現在，さまざまなイメージングツールの開発により，ミクロな世界への意識が広がっています．これまで全く見たことがない画像や動画が提出され，思ってもいなかった測定や分析が可能になってきています．講義はイメージング分析に携わっている講師がそれぞれの分野での基礎と最新の研究を紹介する内容になっていますので，奮ってご参加ください．また講習会 2 日目の午後には引き続き愛知地区講演会として，最先端の測定法について，最前線で活躍されている先生にご紹介いただきます．こちらもぜひご参加ください．

**期日**　2023 年 9 月 21 日（木）・22 日（金）

**会場**　豊橋技術科学大学　サテライトオフィス

豊橋市駅前大通２丁目81 emCAMPUS 5階（豊橋まちなか図書館と同じビル）

**第 33 回基礎及び最新の分析化学講習会**―多様なイメージング分析法と解析事例**―**

9 月 21 日

10.00～16.00　講義

1． 機器分析の潮流と多様なイメージング分析の世界（豊橋技術科学大学）服部敏明

2． 電子顕微鏡イメージング（豊橋技術科学大学） 中野裕美

3． イメージングに用いられる色素の構造と機能（豊橋技術科学大学）加藤　亮

4． 蛍光顕微鏡イメージング（豊橋技術科学大学）吉田祥子

5． 超音波顕微イメージング（豊橋技術科学大学）穂積直裕

6.　２次元センサ化学イメージング（豊橋技術科学大学）服部敏明

9 月 22 日

10.00～11.30　豊橋技術科学大学エレクトロニクス先端融合研究所（EIIRIS）の見学および蛍光顕微鏡イメージング法と2次元センサ化学イメージング法のデモ

**愛知地区講演会**

9 月 22 日

13.30～16.40

1．ESI-MSによる核酸塩基損傷高感度分析法の開発と薬学・医学への応用（岐阜薬科大学）江坂幸宏

2．マルチモーダルセンサの展開（豊橋技術科学大学） 澤田和明

3．特異な分解場を利用する硬化した有機材料のネットワーク構造解析　～伝統工芸品から紫外線硬化樹脂まで～（中部大学）石田康行

**参加費**基礎及び最新の分析化学講習会の参加は有料で，愛知地区講演会の参加は無料です．

分析化学会会員・共催（一般） 6,000 円 （オンライン参加　6,000円）

協賛学協会会員（一般） 7,000 円 　（オンライン参加　7,000円）

非会員（一般） 10,000 円 （オンライン参加 10,000円）

主催・共催・協賛学協会会員の学生および院生 3,000 円 （オンライン参加　3,000円）

非会員学生 5,000円（オンライン参加　5,000円）

電子版テキストのみ 5,000 円

**参加申込方法**　http://www.jsac.or.jp/~chubu/から申込書（33 kosyukai-appform）をダウンロードし，必要事項をご記入の上，E-mail にて hattori.toshiaki.ft@tut.jp 宛（E-mail 件名に基礎最新申込とお書きください）に送信ください．参加費は折り返しご連絡いたします銀行口座にお振込みください．

**申込締切**　8 月 21日（月），講習会と講演会はそれぞれ別に申し込みが必要です。現地参加の申込が多数の場合には，講習会の申し込み順によりオンラインで参加をしていただくことがあります．講師との懇話会（９月22日有料）を愛知地区講演会後に現地近くで予定していますが，状況によっては開催しないことがあります．

**問合先**　豊橋技術科学大学電気・電子情報工学系　服部敏明 〔電話：052-44-6731，E-mail：hattori.toshiaki.ft@tut.jp〕